

西淀川

発行所

近畿税理士会 西淀川支部

〒555-0013

西淀川区千舟2-10-4 西淀川納税協会2階

TEL.(06) 6478-2410

FAX.(06) 6478-2412

発行人 梶谷 倫三

編集人 銭原 浩明



CONTENTS

新年のごあいさつ

西淀川支部長 梶谷 倫三 2

西淀川税務署長 蘭上 薫 3

はなしの泉

全国旅行支援 松本 知之 4

阪神タイガース昔話 山口 猛男 5

新年を寿ぐ 吉住 隆弘 8

熱かったプロ野球 上田 英作 9

第1回 日本酒同好会 山岡 学 10



ハイキング同好会 第9回 ハイキング 酒井 勇樹 12

編集後記 16



西淀川支部長
梶谷 倫 三



新年あけましておめでとうございます。

令和6年の年頭にあたり、近畿税理士会西淀川支部の皆様方に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、支部の運営に深いご理解とご支援、ご協力を賜りました事、心より厚く御礼申し上げます。

ここ数年我々税理士の業務も大きく変化してきました。

国税庁は、従来の「納税者の利便性の向上」と「課税・徴収事務の効率化・高度化」そして「事業者のデジタル化促進」を中心としたデジタル・トランスフォーメーションを推進しております。

昨年10月からはインボイス制度が導入され、今年1月からは電子帳簿保存法が本格的に適用され、ますますキャッシュレス・ペーパーレスの時代になりそうです。

税務行政においてもAIが活用される時代になりました。

我々西淀川支部におきましても、この急速なデジタル化の波に取り残されないよう逐次リモート環境の整備等デジタル化や情報の提供等皆様方のご要望を十分に汲み取り支部運営を行っていききたいと思っております。

ここで皆様方をお願いですが、ご存じのように我々税理士は年間36時間の研修受講業務があります。研修受講時間が不足されている方は、支部のビデオ研修や本会のビデオ研修を利用してその達成に努めていただければと思います。

ところで旧年中は、みずのと・卯の年で飛躍が期待されたもの、ウクライナのロシア侵攻やパレスチナでの紛争、円安、エネルギー価格の高騰、米中問題等若干期待外れの年でもありましたが、年度後半になると将棋の藤井聡太氏の八冠達成やメジャーリーグでの大谷翔平氏の本塁打王獲得等の明るい話でもりあがり、関西では阪神タイガースの38年振りの日本一という嬉しい出来事もありました。

一方我々西淀川支部では、嬉しい事に若手先生方も積極的に支部活動に参加され、東北への二泊三日の支部研修旅行、支部ハイキング、ゴルフコンペ、日本酒同好会、女子会等コロナ以前よりも活発な活動が行われました。

今年は、きのえ辰となり上昇し勢いを増しながらぐんぐん成長していく年だそうです。

我々も飛躍の一年としたいものです。

結びにあたりまして、これから確申期まで、日々本当にお忙しい時期を迎えることとなりますが、時節柄くれぐれもご自愛くださいますとともに、皆様方のご事業のご繁栄とご多幸を祈念しまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。





西淀川税務署長
蘭 上 薫

新年明けましておめでとうございます。

近畿税理士会西淀川支部の皆様には、健やかな新春をお迎えられたことと謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は税務行政の円滑な運営に対する深い御理解と格別の御協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

近畿税理士会西淀川支部におかれましては、税務に関する専門家として、税理士の公共的使命の達成と社会的信頼に応えるため、様々な分野の事業活動に取り組んでおられ、税務行政の円滑な運営に対しましても、多大なる貢献をさせていただいており、非常に心強く思っております。

これもひとえに、梶谷支部長様をはじめ、役員及び会員の皆様のご尽力の賜物であり、心から敬意と感謝を申し上げる次第です。

さて、昨年の社会情勢を振り返りますと、3年余り続いた感染症対策が大きな転換期を迎えた一方で、海外情勢の影響が経済活動に重くのしかかり、様々な課題に直面した年でありました。

一方で、年末には、史上最高額でドジャーズ移籍が決まった大谷選手のニュースが舞い込んできたところ、阪神タイガースの38年ぶり日本の経済波及効果も合わせて、この「甲辰」2024年が「よい」年になることを期待したいと考えております。

間もなく、令和5年分の確定申告期を迎えます。

申告相談につきましては、本年も、大阪市内10署合同での相談会場を「梅田スカイビル」内に開設し、スマホ申告を中心に対応させていただくこととしております。

納税者の皆様がスマホやパソコンなどを利用し、e-Taxで申告していただけるよう環境整備に努めているところ、本年も大幅なシステム改善によってマイナポータル連携が可能となる対象が給与所得等の源泉徴収票、社会保険等と拡充され、より一層便利なものとなっておりますので、関与先の従業員の皆様や御家族の方にも、是非利用をお勧めいただきますようお願い申し上げます。

なお、今年はインボイス制度導入後、初めて迎える確定申告となります。世相を表す漢字が「税」と発表されたこともあり、従前にも増して注目されることとなります。改正電子帳簿保存法を含め、「認知を広げる取組」と「個々の事業者に寄り添った対応」の二本の柱とし、丁寧で柔軟な対応を心掛けてまいります。

しかしながら、これらのことは、私どもの力だけでは到底なし得るものではなく、皆様方の御理解と御協力があって初めて実現するものです。税務行政のよき理解者として、引き続き御支援、御協力をお願い申し上げます。

結びに当たり、会員の皆様の御多幸と御事業の御繁栄、近畿税理士会西淀川支部の御発展を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。





ちょうど3年ほど前、コロナにより失われた観光需要喚起を目的とした「Go To トラベル」事業につきまして、寄稿をさせて頂きました。2023年度におきましても、国による観光需要喚起事業は、「全国旅行支援」という形で継続されていました。

「Go To トラベル」は、国が主体となる事業で、全国一律で実施されるものであった一方、「全国旅行支援」は、各都道府県が主体となる事業であるため、予算の残っている都道府県では2023年末ぐらいまで事業が継続されていたみたいです。(県民割という同様の事業もあったように思いますので、違いが良く分からなくなりますが。。。)

2023年度における「全国旅行支援」の具体的な補助内容としては、国内旅行を対象に旅行代金の20%が割引(1人1泊当たりの割引上限額は、交通付旅行商品の場合5,000円、交通付旅行商品以外の場合3,000円)され、加えて地域クーポン券(平日の場合2,000円、休日の場合1,000円)が付与されます。「Go To トラベル」の当初制度では、旅行代金の35%割引、および旅行代金の15%相当分の地域

クーポン券付与(合計で1人1泊当たりの割引上限額が2万円)とされていましたので、補助額は順次縮小されているようでした。

今回、たまたま滋賀にて全国旅行支援「全国版今こそ滋賀を旅しよう！」が第3弾として再開されていることに気づき、家族旅行に行ってきました。当初制度と比較し、補助額が縮小されているとはいえ、お得に美味しい食事・温泉を満喫することができました。(また、地域クーポン券については、滋賀県独自の補助として、1人1泊当たり1,000円の上乗せがありました！)

残念ながら、この「全国旅行支援」につきましても、日本人の国内宿泊者数がコロナ前と比較して同水準以上になっているということもあり、2023年度末をもって、終了するようです。ただし、2024年度以降も地域独自で旅行支援を実施する自治体があるようです。関西では確認できませんでしたが、広島県の「広島県宿泊促進キャンペーン」(1人2,000円割引で2024年1月30日までの宿泊分について実施)、福岡県の「ふくおか平日おトク旅」観光キャンペーン(旅行代金の20%割引(1人1泊当たりの割引上限額が3,000円)で2024年2月16日までの平日宿泊分について実施)、大分県の「おんせん県に湯こ!湯こ!おおいた旅得キャンペーン」(1人1泊当たり3,000円の地域クーポン券付与で2024年2月29日までの宿泊分について実施)、宮崎県の「秋冬泊まっとく! welcomeみやざきキャンペーン」(1人1泊当たり平日3,000円、休日2,000円の地域クーポン券付与で2024年1月31日までの宿泊分について実施)などが実施されるようです(いずれのキャンペーンも予算上限に達し次第終了になると思います。)

また、観光庁では、週末や祝日に集中しがちな旅行需要を平日に分散させるため、観光関連事業者と連携し、平日限定のお得な旅行商品を提供する「平日もう一泊」キャンペーンを実施しているようです。旅行のご計画をされる際には、これらのキャンペーン等の活

用もご検討してみてもいいでしょうか。

以 上



2023年のプロ野球は、阪神タイガースの38年振りの日本一で幕を閉じた。

そして、何を隠そう僕はタイガースファンである。他球団、特に巨人ファンの方、殴らんといてください（巨人は「球界の紳士たれ」だからファンの方も紳士であるはずなのでそんな心配はないと思うが）。

この原稿で2023年のシーズンを振り返ってどう

のこうのと書くつもりはない。むしろ投手陣が良すぎて強すぎるタイガースを僕はあまり好きではない。

やっぱりダメ虎が好きなんだ。1つ勝ったらすぐ連敗する、そんなタイガースがほっとけなくて応援するのだ。

小学2年生からタイガースファンなのでファン歴は48年になる。

自分の子供の頃はホンマに弱かった。小学6年生のクラスではタイガースファンより巨人ファンの方が多かった（大阪の小学校やのに…）。

1990年代も酷かったけどね。ある日、甲子園に観戦に行ったが、平日で巨人戦じゃなかったし、三塁側のスタンドだったのでガラガラやった。自分の半径数メートル四方は人がおらんかった、いやマジな話。

なのでメガホンを思いっきり叩いて大声出して応援しても誰にも迷惑がられへんかった。

そう考えると90年代の方が酷かったと思うが、やっぱり多感な子供の頃に自分のファンのチームが弱



大同生命大阪本社ビル(大阪市西区江戸堀)
～加島屋が店を構えた地に建つ～

大同生命は1902（明治35）年に創業しました。
中小企業経営者のもしものときの力になりたい。
創業者の一人である広岡浅子が生命保険事業に託した「社会の救済」と「人々の生活の安定」という想いは、
いまでも大同生命に受け継がれています。



広岡浅子(1849-1919)
～大同生命の創業者の一人～



大同生命の礎を築いた
大坂の豪商“加島屋”



旧肥後橋本社ビル
(設計:W・M・ヴォーリス)

その安心で、企業とともに未来をつくる。

DAIDO 大同生命保険株式会社

さあ、保険の新たな元へ。
T&D 保険グループ

近畿税理士共済北支社/大阪府大阪市中央区谷町1-5-4(近畿税理士会館・大同生命ビル7F)
TEL 06-6943-4915

いというのはいつまでも負のイメージとして残ると思う。巨人ファンの同級生らにも散々バカにされたし(子供って忸度ないからね)。

そんな中で忘れられないのが1985年の日本一になったシーズン、僕が高校2年生の時だ。弱いといわれた投手陣を打って打って打ちまくってカバーした年で、評論家のほとんどがシーズン前の予想でBクラスって言っていたと思う。

開幕戦は、広島市民球場で広島にサヨナラ負け。試合後に吉田義男監督が、「この悔しさを一年間持ち続けたら優勝できると思います。」とコメントしたが、そんなコメントを聞いても僕は「ハイハイ、いつものことやね」って感じやった。

しかし、1985年のシーズンは違った。4月、巨人戦で榎原投手から、バース・掛布・岡田がバックスクリーン3連発を放ち逆転勝利。あれで勢いが出たと思う。個人的には印象深い試合は他にもあったが、いちいち書いていと紙面がいくらあっても足りないの

で、伝説のバックスクリーン3連発ぐらいでええと思う。

好調を維持していたタイガースだったが、7月には広島に3連敗を喫するなどしてズルズル後退していきそうな気配を見せる。あの時の広島は強かった。優勝争いしていたからタイガース戦は、エース・北別府や左腕の大野や川口を多くぶつけてきていた印象がある。そして、我がタイガースも打てないんだなあ。広島戦は見るのが苦痛やった(それでも見るのが真のタイガースファン)。

なんとか優勝争い戦線にとどまる中、9月に衝撃の出来事が起こる。

弱い投手陣といわれたが、中継ぎ・福間納、ダブルストッパー・中西清起と山本和行は良かった。その山本和行がアキレス腱断裂でシーズン復帰は絶望となり戦線離脱を余儀なくされたのだ。

高校2年の時のクラスは圧倒的にタイガースファンが多かったので、4月からずっと盛り上がっていたが、

土地活用事業

土地活用に「安定」「快適」「環境」を。時代のニーズに応えるシャーメゾン。



積水ハウスは建築実績No.1*

グループ連携という強みを生かし、お客様への価値を最大化

累積建築戸数 **254万戸***

※2,544,849戸(2022年1月末現在・当社住宅建築戸数累計)

積水ハウスは、先進の技術力やグループの組織力、豊富な実績の中で培ったノウハウを活かし、土地活用をお考えのご関与先様のお役に立ちます。

 **積水ハウス株式会社**

大阪北シャーメゾン支店 ☎ **0120-709-820**

〒531-0076 大阪市北区大淀中1-1-93 梅田スカイビルガーデンシックス2階

土地・不動産売買

不動産の売買を検討されているご関与様がいらっしゃいましたら
積水ハウス不動産関西へおまかせください。

計画的な資金化が可能 買取制度

「買取制度」とは、当社が直接買い取るシステムです。
お客様の資金調達が容易となり、
売却を円滑に進められるメリットがあります。

【当社直接買取のため、仲介手数料不要】

【引渡しタイミングを合わせられます】

【現状のまま引き渡しOK】

国土交通大臣免許(13)第2343号 (一社)不動産流通経営協会会員
(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟 (一社)優良ストック住宅推進協議会加盟

 **積水ハウス不動産関西株式会社**

大阪中央営業所 TEL.06-6440-3796

〒531-6125 大阪市北区大淀中1-1-30 梅田スカイビルタワーウエスト24階

山本和行・戦線離脱には声を失った。休み時間に集まって「中西だけで大丈夫か?」とか「福間を抑えに回して抑えは2人でいった方がええんとちゃうんか」とか阪神球団から頼まれたわけでもないのにみんなで話し合ってたな。

今思うと、ガキやなあ。そんなことしか話がなかったのかと歳を取って振り返ると、つくづく思うよ、アホちゃうか、38年前の俺。

それでも何とかセ・リーグを制し、日本シリーズでは西武と対決する。

あの時の西武も強かった。まあ実力のパ・リーグを制するぐらいやからね。投手陣が12球団で随一やったと思う。東尾・松沼(兄)・渡辺・工藤・郭泰源らは凄かった。

その日本シリーズで印象に残っているのは第5戦だ。その日は遠足で明治村に行くことになっていた。

当時の日本シリーズはデーゲームだったので、帰る時間には日本シリーズ・第5戦が始まっていた。帰路

につくためにバスに乗り込んだ我々の目に入ってきたのは、行く時には気付かなかった、バス前方に備え付けられたテレビ!

バスガイドさんをお願いしてテレビをつけてもらったら正に試合の真っ最中やった。

みんな、食い入るようにテレビを見て、誰もバスガイドさんの話を聞いてへん。

やがてバスガイドさんが「私、喋らない方がいいみたいですわね…」と言って複雑な顔をしてマイクを置いてはった。今思うと、申し訳ないことをしたなあ。

でもクラスのタイガースファン全員で、しかもリアルタイムでタイガースの応援をしたのは思い出深い。だから2023年の日本シリーズで京セラドーム大阪の試合が甲子園球場でもパブリックビューイング開催されたが、観に行った人の気持ちは理解できる。

ダメ虎、万年Bクラスと酷評されてきた我がタイガース。

1985年、下馬評を覆して、とにかく打って打っ

原票会計Sシリーズ × 財務処理db
【電帳法スキーム保存ソフト法的要件認証】 【電子帳簿ソフト法的要件認証】

Ai-OCRで

会計業務を

もっと楽に!



インボイス制度はDX化!



日本ICS
TIS INTEC Group

大阪本社
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町6-3-31 うえほんまちハイハイタウン11F
TEL 06-6773-3881

無料 資料請求受付中 ▶▶

デジタル化対応に迷ったら日本ICSまでご相談ください!

<https://www.icsics.co.jp/contact>



て打ちまくって優勝をつかんだ我がタイガース。

Aクラスの広島・巨人に苦戦するも、Bクラスの大洋・中日・ヤクルトに大きく勝ち越す、という変わった成績で優勝をした我がタイガース。

そんなタイガースだったから、今でも凡人の僕の胸を熱くするんやな、きっと。

弱くなって90年代のように観客が入らんようになったらいつでも甲子園に駆けつけるで！

おしまい



一年の無事を感謝し、新しい年の稔りを歳神さまに祈念する。日本の伝統行事である正月は神事である。歳神様を迎える場所の目印として門松を置き、聖なる区域をつくるしめ飾りをし、神様へのお供え物でもあり依り代としての鏡餅を飾る。松の内の間、お迎えした歳神さまのおもてなしをし、新年を共に祝う。かまどの神様に休んでもらうために作り置きのできる料理を中心としたおせちを食べる。おせち料理は家族の繁栄を願う縁起物が多く、めでたさが重なるよう重箱に入れる。一年の始まりである正月行事は日本人にとって大事な祝い事である。

しかしながら、一年一年と歳を重ねる毎に、一步一步確実に死に近づいていることになる。果たしておめでたいことなのだろうか。

日本は神仏習合が暮らしの中に浸透している。子供が生まれたときには神社にお参りし、往生したときはお寺に葬式をあげてもらう。我が家では昨年、父が他界した。両親ともに田舎から出てきており、お寺さん

との付き合いがなかったので、本家の菩提寺の住職さんをお願いしてお経を唱えていただいた。宗派は浄土真宗であり、阿弥陀如来をご本尊としている。今まで仏事を何もしていなかったため、とにかく初めて知ることばかり。浄土真宗には位牌はない。お経は故人に対する供養のためのものではなく、ご本尊に帰依する自分のために唱えるものとなる。

神道では死を「穢れ＝気枯れ」として忌み嫌い聖域に入ることを禁じている。そのため、忌中は神社への参拝を禁じ、喪中は祝い事への参加を慎むことが求められる。

一方浄土真宗では、死はネガティブなものではなく、この世との縁が尽きると同時に極楽浄土へ往生し、阿弥陀如来の本願力により仏となるものとしてとらえられている。往生即成仏なので、四十九日の裁判を経て輪廻するのではなく、すぐに仏となる。そのため七日ごとのお勤めはあるものの追善供養のお勤めとは異なり、阿弥陀如来の本願力に感謝し帰依することを宣するための念仏となる。故人の霊を供養する祈りでも功德を得る修行としての念仏でもなく、ただ阿弥陀如来への祈りとなる。念仏を唱えれば阿弥陀如来のおはたらきにより極楽浄土で仏になれる。お線香は立てずに香炉に折って寝かせる、お焼香は額に押し頂かない、浄めの塩は必要ない、驚きの連続である。

「他力本願で往生する」という文節を、「他人まかせばかりで困ったものだ」などという意味で捉えていては非常に恥ずかしいことになる。南無阿弥陀仏の六字名号を唱えれば、自力で修行することができない悪人も、阿弥陀如来が本願力で仏にしてくれる。

お葬式を通して、仏教にほんの少しではあるが触れることができた。死んだらどうなるのかは自分自身まだよくわからないが、死を往生即成仏と捉える浄土真宗においては忌中も喪中もないことになる。阿弥陀如来のお力で往生即成仏となると信じ精進すれば、一年一年仏様になれる死に近づくことはおめでたいことなのだろう。

いずれにせよ一年の始まりである正月は、残された家族みんなで、父親の思い出を語り合いながら、良い一年となるよう寿ごう。



今年の夏はこれまで経験したことのないような暑さでした。ちょっと外に出ただけで吹き出す汗。暑すぎました…。

そして今年の夏は野球も熱かった！WBCでの日本優勝にメジャーリーグでの大谷選手の大活躍、そしてプロ野球！セ・リーグでは阪神、パ・リーグではオリックスがそれぞれリーグ優勝を果たし、クライマックスシリーズではこの両者の熱い戦いが繰り広げられました。7戦までもつれ込み、本当にハラハラドキドキの熱い試合の連続でした。どちらが勝ってもおかしくない試合展開に何度大声を出したことか。そしてこの熱い戦いを制したのは阪神タイガースでした。11月には大阪御堂筋と神戸三宮での優勝パレード。野球好きの息子も行きたがっていたのですが、残念ながら見に行くことは出来ませんでした。でもこの夏は息子と何度も球場に野球を観に行きました。息子が阪神と千葉ロッテマリーンズが好きなため、家族で甲子園と京セラドームに行き、好きな選手のタオルや応援バットなど色々買わされました。しかし、喜んでいる息子を見るのは嬉しいし、私もお酒を飲みながらの応援ができ、とても楽しかったです。

この夏のプロ野球で一番印象に残っているのが、6月4日の阪神タイガース対千葉ロッテマリーンズのセ・パ交流戦です。佐々木朗希投手が甲子園で登板す

ると知り、何とかチケットを手に入れ佐々木投手のファンである息子と観に行きました。佐々木投手の剛速球に球場からはどよめきが…。とても打てそうにない雰囲気でした。対する阪神の才木投手も素晴らしいピッチングで千葉ロッテ打線もなかなかヒットが出ません。気迫の籠った両投手の投げ合いに魅了され、息子も興奮状態でした。そしてついに6回その均衡が崩れ、阪神大山選手のタイムリーヒットで1点、更に7回に梅野選手の今シーズン初ホームランの1点で阪神が勝利しました。阪神の才木投手はプロ初完封で勝ち投手となり、対する佐々木投手は10奪三振にも関わらず負け投手となってしまいました。佐々木投手のファンである息子は残念がっていましたが、試合終了後には素晴らしい試合を観ることができ大変満足していました。

その後、ロッテの出前授業があると息子の通う小学校から連絡がありました。コロナ前まではオリックスの2軍選手が小学校に出前授業に来てくれ、守備や打撃を披露してくれていました。コロナ禍となり、プロ野球選手の出前授業もなくなっていたのですが、ついに再開か！しかも息子の好きな千葉ロッテマリーンズ！息子に良かったねと、家族全員で盛り上がり、息子は2軍選手の名前をしっかりと覚え、出前授業当日を迎えました。さぞかし嬉しかったことだろうと、帰ってから息子に出前授業はどうだったか尋ねると、うかめ顔で「千葉ロッテじゃなかった…」と。

そうなんです、ロッテはロッテでもお菓子のロッテでした！親の早合点で息子を盛り上げてしまい、とても申し訳なかったのですが笑いをこらえるのも大変でした。更にお菓子のロッテにも関わらず、お菓子ももらえなかったそうで、息子の残念な気持ちが倍増していました…。(次の日はお菓子の詰め合わせで罪滅ぼしをしました。)

状況を良く把握せず、思い込みだけで物事を進めるということは怖いことだと実感し、特に仕事では気を付けなくてはならないと反省した一日でした。



2023年12月10日、浪速酒造、北庄司酒造そして、犬鳴山温泉み奈美亭、帰りに道の駅愛采ランドに立ち寄るコースで、第一回日本酒同好会の日帰りツアーに参加させていただきました。

お酒は大好きな方ですが、浪速酒造（大阪府下最古1716年創業）の酒蔵見学で、初めてお酒のことを

いろいろ知ることができ勉強になりました。

百薬の長とも呼ばれるお酒は、熱燗の場合、電子レンジでチンするのが最近多いとのことですが、昔ながらの湯煎でするとより風味が増し、手間をかけて嗜むことを教わりました。浪速酒造の酒粕で作った粕汁もとても良い風味で、美味しくいただきました。

神秘的なパワースポットとして有名な犬鳴山温泉ですが、その由来は、『愛犬が吠えたことにより、獲物を逃してしまった猟師は、愛犬の首をはねてしまいます。しかし、愛犬は、大蛇が猟師をひと呑みにしようとしたのを吠えて知らせていたのです。はねられた愛犬の首が空中に跳ね上がり、大蛇をかみ殺し、猟師を助けたと言う悲しい伝説が残っています。そのことを聞いた帝が、犬鳴の名を授けたそうです。『義犬伝説より』



関与先様の不動産案件をご紹介ください。

案件成約の場合、関与先様から頂いた仲介手数料の20%をご紹介料として先生にお支払いします。

〔取扱種目〕

売却・購入の仲介

事業用収益物件

有効活用

相続不動産の対策

事業承継・M&A

財産評価サポート



各種資料が好評です!

【物件調査報告書】



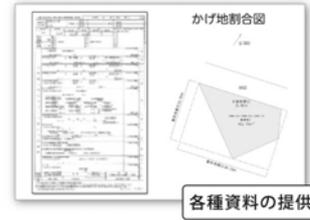
マル秘にて物件調査報告書を作成

【売買価格査定書】



あらゆる不動産の売買時価の査定

【財産評価サポート】



各種資料の提供

税理士先生のご紹介案件のみを取り扱う税理士業界専門の不動産会社



税理士協同組合指定会社

株式会社 日税不動産情報センター 大阪支店

税理士界一筋41年の実績

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-4 近畿税理士会館11階

TEL 06-6949-4664 FAX 06-6949-4661

硫黄の香りがかすかに漂う純重曹泉で、日々の疲れをリフレッシュさせていただきました。

日本酒同好会立ち上げメンバーに参加させて頂き、若輩者の私がお酒の奥深さ知り、温泉でのんびり気分を満喫させて頂き、非常に有意義な一日が過ごせたこと、感謝いたします。





皆様、こんにちは。ハイキング同好会の酒井勇樹です。11月19日から20日にかけて実施された第9回のハイキング同好会についての原稿を書かせて頂きます。

今回は和歌山県熊野古道を1泊2泊かけて散策しました。熊野古道の「熊野本宮大社（くまのほんぐうたいしゃ）」「熊野速玉大社（くまのはやたまたいしゃ）」「熊野那智大社（くまのなちたいしゃ）」の「熊野三山（くまのさんざん）」すべてを、基本散策し、合間にバスを使いながら回るというコースです。『2004年「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録された熊野古道は、新宮市の熊野速玉大社、田辺市の熊野本宮大社、そして那智勝浦町にある熊野那智大社を詣でる道です。』【新宮市観光協会より】とある通り、「熊野古道」の要所を抑えながら散策しました。

参加して頂いたメンバーは、石田先生ご夫妻、井関先生、大西恵子先生、大西博先生、世古先生ご夫妻、銭原先生、土本先生、延山先生ご夫妻、長谷川先生、林先生、山岡先生、吉住先生ご夫妻、事務局 飯田さん、酒井と18名の参加となりました。たくさんの先生方にご参加頂き嬉しいです。ありがとうございます。

さて、11月19日7時30分弊事務所前に集合です。暖秋とはいえ、朝は寒い。少し厚着して向かいます。7時45分には和歌山県に向けて出発しました。1時間ほどバスに揺られ、紀ノ川SAで休憩をとり、さらに1時間少々バスで移動し、「滝尻王子」に到着しました。

「滝尻王子（たきじりおうじ）」は、「熊野三山」の聖域のはじまりとされているらしく、「熊野九十九王子社」の1つです。ちなみに、熊野古道の近隣住民が在地の神を祀っていた諸社を「王子」と認定し、熊野

詣の途中で儀礼を行う場所としていて、「九十九」というのは実際の数ではなく、数多く存在することの比喩表現とのこと。全員で最初のお参りしました。その後、バスで少し移動し、「道の駅熊野古道」へ。いよいよ散策です。

「道の駅熊野古道」から参道を「牛馬童子」に向けて歩きます。国道を渡れば、すぐに山道の登りがあるので登っていきます。旧道の舗装路に出ますが、100mほど歩き、案内板に沿って再び山道に入ります。そこそこアップダウンもあり、ちょっと汗ばむくらいでした。杉木立の中を500mほど歩けば、古い宝篋印塔と、小さな牛馬に乗った旅装の童子の石像「牛馬童子像」があります。山の中にひっそりと佇む石像は、とても小さくてほっこりしました。皆で参拝して道の駅に戻り、バスで昼食会場へ移動します。

昼食は「古道歩きの里ちかつゆ」の「とろろや」さんで、名物のとろろと合わせた料理を頂きます。刺身やお肉料理もあり、お腹一杯です。少しバス移動して、「野中の一方杉」を散策します。

まずは、「野中の清水」へ。「野中の清水（のなかのしみず）」は「近畿の名水百選」に選ばれている湧水ということですが、道路のわきの橋の下からジャブジャブ出てるのを紙コップで頂きます。味は、ごく普通でした…（個人的な感想）。結構汲みに来ている人がいるので、体に良いのだと思います。ただ、湧き水の上にある池があまり綺麗ではなく、『飲んで大丈夫かな？』感はありますが、湧き出ているのは池の水ではないとのこと。せっかく来たので信じて飲みましょう。

その後は、かなり急な坂道と階段を上ったところに、「野中の一方杉」と「継桜王子（つぎさくらおうじ）」がありました。「野中の一方杉」は樹齢800年で、南向きだけに枝を伸ばしていることから一方杉と呼ばれ、県の天然記念物に指定されているとのこと。杉の木の下には数人で入れる大きな空洞があり、ご夫婦で参加して頂いている先生方はお二人で空洞に入られて記念撮影をしました。さらにそこから、急階段を上ったところに「継桜王子」の赤っぽいカラフルなお社があります。ここでもお参りをして、バスに戻りました。距離はそこまでないのですが、高低差があり、とても激しい運動になりました。

続いて、聖地「熊野本宮大社」を参拝します。参道入口の鳥居から158段の石段を上ると「熊野本宮

大社」があります。神殿内には参拝場所が5カ所あり、参拝に順序があります。私は全く考えずに左から参拝してしまいました（泣）。神様は細かいことを気にしないと思いますが、「熊野本宮大社」の公式HPに参拝の仕方・順序等が分かりやすく記載してあります。これから参拝される方は一読してから参拝してください。

これで終わりではございません。大斎原という熊野本宮大社の旧社地に参拝します。本殿から旧社地大斎原までは、国道を渡り徒歩10分ほどの距離になります。まず、日本一の大鳥居が見えてきます。ほんまにデカイ！周りに何もないため、一段と大きく神々しく感じます。その日本一の大鳥居をくぐり、大斎原へ参拝します。こちらがパワースポットとのことなので、しっかりお参りしました。世古先生教えて頂き、ありがとうございます。1時間ほどでしたが、もっと時間が欲しかったです。

続いて、「熊野速玉大社」にバスで向かいます。鮮やかな朱色の社殿が美しい。到着が16時を過ぎてしまいましたが、無事全員で参拝できました。満足して、本日の宿泊場所「勝浦温泉かつうら御苑」に移動します。

私は、山岡先生と同室で、美しい海が一望できる絶景の部屋でした。チェックイン後、さっそく大浴場へ。『海山を望む開放感が魅力の庭園露天風呂。広々とした総ひのき造りの大浴場』とPRされている通り、絶景の露天風呂でした。風が強く、めちゃくちゃ寒かったので、より温泉を味わえました。

十分温まった後は、いよいよ宴会です。世古会長の

乾杯の後、お料理を頂きます。地元の食材で彩られた前菜、伊勢海老等の造り、サラダ、鯨鍋、馬鈴薯饅頭の入った温鉢、和牛の鉄板焼き、釜飯等を地元の日本酒とともに味わいました。日本酒が本当に美味しかったです。

その後、旅館でお酒を調達し、私たちの部屋で2次会スタートです。こういう場で、普段聞けないような仕事や会務の話を知るので、勉強になります。諸先輩方、日本酒と焼酎をごちそうさまでした。翌日は結構ハードになるといわれていたので、23時頃には解散し、翌日に備えます。

翌朝は7時起床で、大浴場に浸かりしっかりと目を覚まし、たっぷり朝食を頂き、バスで「勝浦温泉かつうら御苑」を後にします。最近はこのような宴会場つき的大型旅館よりは、個人旅行向けの高級旅館が増えているそう。大人数で旅行するのが好きなので、「勝



ご利用
無料

日本政策金融公庫

インターネットビジネスマッチング

- 販路開拓や仕入れ先探しなど商談チャンスが増える
- オンラインだから手軽にはじめられる

独自の技術を使って
商品を開発したい

店の看板のデザインを
依頼したい

大きさが不揃いな
農産物を
有効活用したい

十三支店（国民生活事業）

〒532-0025 大阪市淀川区新北野 1-2-13

明治安田生命十三ビル

Tel: 06-6305-1978 (平日 9:00~17:00)

ご利用はこちらから

日本政策金融公庫
国民生活事業

日本公庫
ビジネスマッチング

浦温泉かつうら御苑」のようなお宿には頑張ってもらいたいものです。

いよいよ、今回の旅の一番過酷な散策に向かいます。バスをおり、「大門坂」から「熊野那智大社」「那智の滝」へのコースです。和歌山県公式観光サイトでは、『大門坂入口から熊野那智大社へは石段の上りとなりますが、約1.3km・約40分と距離も短く、杉木立に囲まれた苔むした石段は、熊野古道の雰囲気も満点。勝浦温泉街から近く、バスのアクセスも良く歩きやすいコースになっています。』…とありますが、延々と階段が続き、本当にきついです。何度も休憩を取りながら、1時間ほどかけて「熊野那智大社」にたどり着きました。鳥居からも石段を上がり、ようやく本殿に到着です。朱色で美しい本殿も6カ所参拝する場所があり、右かお参りするの順序だそう。全員でお参りしました。苦勞して上っただけあって、「熊野那智大社」から「那智の滝」への眺めは素晴らしく、満足すること間違いなしです。

そこから坂を下り、「那智の大滝」に向かいます。奥に進むと「熊野那智大社別宮飛瀧神社（ひろうじんじゃ）」があり、那智の大滝が間近に見られます。私

たちが参拝した際、綺麗な虹がかかっていた。とてもラッキーだったと思います。良い事ありますように。

そこから30分ほどバスで移動し、「いさなの宿白鯨」で昼食をとります。「いさな」とは鯨の古名で、名前の通りくじらのミニコースを頂きました。鯨のベーコン、ハリハリ鍋、くじらの皮、赤身、竜田揚げと、鯨尽くしです。ここまで鯨を食べたのは初めてでした。しっかりと味付けで美味しかったです。お腹もいっぱいになったところでバスで帰路につきます。途中SAや道の駅で休憩をとりつつ、18時ごろ西淀川に到着しました。

今回のハイキングは見所もたくさんありましたし、結構しっかり運動もできた良いコースだったと思います。記録によると、19日は12,062歩、20日は12,524歩も歩いていて、2~3日は膝が筋肉痛でした。とても良い運動になり、楽しかったです。

ご参加頂きました先生方、ご支援頂きました西淀川協同組合の井関理事長、企画及び同伴頂きましたネオ・ツアーズの鈴木さん、なにより企画立案にご尽力頂きました世古会長・吉住先生、本当にありがとうございました！

課題解決の道しるべ リーコネ



LEGAL CONNECTION

1万件以上の事例から
一括横断検索！

「**税務・会計プロフェッショナル**」
法人税・所得税・資産税質疑応答集をはじめ
加除式書籍18タイトルをパッケージ化
週刊T&A master(最新ナレッジ)も閲覧できる

法律改正に対応してアップデートされるコンテンツを
定額で安心してご利用いただけます！

各事例に引用された、
法令・通達・判例も
閲覧できる！

事務所でも自宅でも
クライアント先でも、
どこでもリーガル
リサーチ可能！

主な機能・収録コンテンツ等の詳細はこちら！



トライアル・お見積りにしても
お気軽にお問い合わせください。
まずは2週間の無料トライアルを
お試しください。

 **新日本法規出版**

 **0120-089-339** (通話料無料)
受付時間 9:00~16:30 (土・日・祝日を除く)

ハイキング同好会も結成されてはや9回目になりました。次回は、ハイキング同好会の現執行部最後の10回目でございます。どうか皆様ご参加のほど、宜しくお願いします。



大阪・奈良税理士協同組合は……スケールメリットを生かした事業を行い、その収益を組合員の皆様へ還元しています

ゆとりのために 経営者のための退職金

小規模企業共済制度

- 掛金は全額所得控除
- 月々1,000円～70,000円の範囲内で自由に選択可能
- 共済金は「廃業」「退職」時に受取りでき、節税効果もあり
- 共済金受取方法は、「一括」「分割」「併用」の選択可能
- いざという時、災害時等に貸付を受けられる制度あり

退職後のゆとりある生活を応援する安心の共済制度です。

また、**阪奈税協の共済制度へご加入、**
または**関与先様へご紹介ください。**

もしものときに 経営セーフティ共済

中小企業倒産防止共済制度

- 掛金の10倍の範囲内(最高8,000万円まで)の借入が可能
- 無担保・無保証人で借入可能
- 掛金は損金(必要経費)に算入可能
- 40ヶ月以上納付、任意解約の場合、100%掛金が戻ります(12ヶ月未満は掛け捨て)

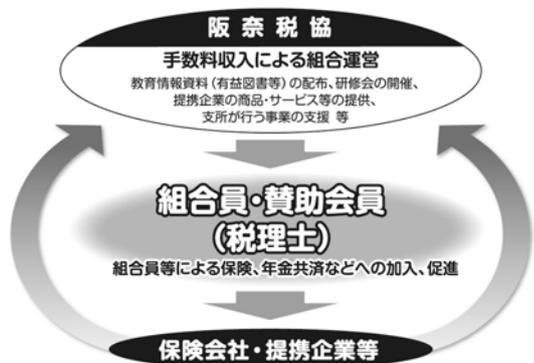
取引先の倒産!もしものときの資金調達しっかりサポートします。

労働意欲 元気の源 中退共制度

中小企業退職金共済制度

- 掛金は全額非課税
- 新規加入の際は、国が掛金の一部を負担
- 掛金は月額5,000円～30,000円の範囲で選択可能
- 事業主と生計を一にする同居の親族も加入可能

国がサポートする中小企業の従業員のための退職金制度です。



お問い合わせ **阪奈税協** 06-6941-6888 または **日税サービス** 06-4794-0071 ※ご契約の場合、紹介事務費をお支払いいたします。

大阪・奈良税理士協同組合

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-4(近畿税理士会館11F)
TEL(06)6941-6888/FAX(06)6947-2800 URL : <http://www.hanna-zeikyo.jp>



西淀川支部ホームページ

支部ホームページのアドレスをお知らせします。
<http://www2.kinzei.or.jp/nisiyodo/>

編 集 後 記

新年明けましておめでとうございます。支部報「西淀川」第80号を最後までご愛読いただき感謝申し上げます。本号も沢山のご寄稿を賜り感謝申し上げます。

今年の干支は「辰」でございます。昇龍の運気にあずかり大いなる成長発展の年になることをお祈り申し上げます。

寒暖差の激しい日が続きますが体調管理には十分お気をつけ頂き、インボイス導入後初の確申期を乗り越えて下さいませ。

